



## 石田 弘子氏

平成21年度  
NPOスタートアップ講座 修了生

活動中のNPO法人のお話を聞いた上で実際に活動現場の学習ができ、とても役立ちました。

―講座を受講したときの印象はいかがでしたか―

―コミュニティカレッジ講座受講のきっかけは何ですか―  
教育関係の仕事しながら産業カウンセラーの資格を取得し、さらに勉強を続けていく中で、カウンセリングを通して何か社会の役に立ちたいという思いがありました。そのような折、産業カウンセラーの学習会の仲間と、同様の思いから活動の場を作ろうという話を持ち上がり、社会的に責任を持つため「NPO法人」を目指すことにしました。NPO法人化に向けて、独自に手続等を勉強していた時に、NPOスタートアップ講座を知って、受講しました。

実際の活動現場を見て、私たちの活動の将来像を具体的にイメージできるようになりました。また、講座実施団体のNPO法人アドバイザーネットワーク神奈川（以下「アドかな」）から、NPO法人設立、立上げの各段階で、事前の勉強では気づかなかった手続きや、活動が続けるためのコツなど、きめ細かな助言をいただくこともできました。このような中間支援団体とのつながりは、大切だと思います。

―NPO法人化するまでに苦労はありましたか―

NPO法人申請の際、10人以上の構成員の名簿の添付が求められるのですが、メンバー内で本人は納得していても、家族の理解を得られない時期もあり、苦労しました。申請書類については、すべて自分達で作成しました。手間はかかりましたが、引き続きアドかなからアドバイスをいただき、当時の認可権のあった県の担当窓口でも丁寧な指導があり、スムーズに提出できました。このように相談

## NPO法人化の際には、つながりに助けられました。 講座受講の際にも、積極的につながりを作ってみてはいかがでしょうか。

できる環境が整ったことは大変良かったと思います。

―講座を受講してよかったと感じることはありますか―

講座終了後、同じ市内で「おいでおいでルーム」という子育て支援拠点を運営されている先輩修了生の方とお話をさせていただく機会があり、その縁で活動場所を提供していただき、一緒に助成金事業に取り組む等、現在でもお世話になっていきます。

また、NPO法人の設立後も、様々な行政機関に定期的に書類を提出する必要があるのですが、アドかなからその点についてもアドバイスを受けることができ、設立時の余裕がない時だったのに、特にありがたく感じました。

―最後に、これからNPO法人化を目指す方にメッセージをお願いします―

NPO法人化の際は、中間支援団体や行政の担当者等、まずは相談先を見つけることをお勧めします。また、書類作成等は、請負う業者もありますが、手間を惜しまなければ自分達で出来るので、後々の運営のことなどもあわせて相談しながら、自力でやってみてもいいのではない

### 石田氏の所属団体の紹介 NPO法人ほっとハート

準備期間等も含めると、活動を始めて5年ほどになります。「カウンセリングは特別な事である」という認識を変え、誰もが、いつでも安心してカウンセリングを気軽に受けられるようにという思いで、子育て世代の方を対象としたカウンセリング・講座の開催や、カウンセラーを対象としたカウンセリング・コミュニケーション技術向上のための学習会などを行っています。平成23年度は、全23企画で、延べ319名の方にご参加いただきました。

でしようか。特に定款に載せる具体的な数字等は後の活動に直接影響しますので、自分達でよく考えて決めることが大事だと思います。また、迷いながら進めると結局あきらめることになりやすいようなので、NPO法人化したいと思ったら、メンバーのはっきりした意思を共有しながら進めることが一番大切だと思います。

私たちは、お金もなく、法人運営のノウハウもない団体ですが、人とつながることによりそれらはカバーできると考えています。NPO法人化の際にも、つながりに助けられ、現在の活動もつながりから生まれたものです。コミュニティカレッジ講座受講の際には、積極的につながりを作ってみてはいかがでしょうか。